

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-185660

(P2002-185660A)

(43)公開日 平成14年6月28日(2002.6.28)

(51)Int.Cl.	識別記号	FI	テマコード(参考)
H04N 1/00		H04N 1/00	C 5B047
	104		104Z 5C062
G06T 1/00	420	G06T 1/00	420P 5C072
H04N 1/107		H04N 1/04	A

審査請求 未請求 請求項の数5 OL (全6頁)

(21)出願番号 特願2000-375329(P2000-375329)

(22)出願日 平成12年12月11日(2000.12.11)

(71)出願人 000001007

キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72)発明者 小沼 真希

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社内

(74)代理人 100087446

弁理士 川久保 新一

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 画像通信装置

(57)【要約】

【課題】 ハンディスキャナからファクシミリ本体に、画情報と制御情報とを転送する操作を、使用者がハンディスキャナで実行した後に、送信完了の情報をハンディスキャナから要求しなくても、送信が完了したことをハンディスキャナで知ることができる画像通信装置を提供することを目的とするものである。

【解決手段】 画情報を読み取るハンディスキャナが、画像通信装置のファクシミリ本体から分離可能であり、上記ハンディスキャナで読み取った画情報をファクシミリ本体へ転送して処理する画像通信装置において、ファクシミリ本体では、ファクシミリ通信手段による送信が終了した後に、送信完了情報を上記ハンディスキャナに転送し、上記ハンディスキャナは、ファクシミリ本体から受信した上記送信完了情報を、上記ハンディスキャナに設けられている表示手段に表示する。

